

文づぐくハ一葉をりてあまこの病を

由しきうちよれきくあまをりてよれん

わづ格くりその方う一を祀申

○相經サウキョウハハルぬすのなうこをりてせん相經ノ事とす不實ニ

ハ秘書及若文相傳畢御判

ハ一乃若志振政及御
自是自判速令去字是

鷹口傳書卷之上 終